

歴

史資料館だより



No.40
文化生涯学習課
真壁伝承館
文化財係(☎0296-23-8521)

真壁伝承館内に「歴史資料館」開館

今月から真壁伝承館の開館とともに歴史資料館が開館しました。

この施設は真壁伝承館内にあり、旧桜川市歴史民俗資料館の機能を引き継いだ展示・収蔵・研究などを目的とした施設です。(P2～P5特集記事参照)

「展示室」は常設と企画の展示

展示室は3か所あり、展示室

1と2は常設展示室、展示室3は企画展示室です。

展示室1では、桜川市の歴史年表と考古資料・歴史資料により、桜川市全体の歴史を紹介しています。(写真1～3は準備中の写真です)

展示室2は、真壁伝承館建設前の発掘調査で明らかとなった真壁陣屋跡を中心に、真壁の町並みとそのルートである真壁城跡の展示です。ここでは、真壁

伝承館と周囲に保存された貴重な歴史遺産と歴史空間の広がりを感じる展示を目指しました。(写真2)



写真3 / 展示室3 「たからケース」

展示室3では、第1回企画展「足下に眠る真壁陣屋跡」展を開催。新たな歴史資源となった真壁陣屋跡の発掘成果を紹介します。新開発の「たからケース」による展示も是非ご覧ください。(写真3)

新たな二つの展示手法

一つ目は、常設展示室も定期的に展示替えして、桜川市の新

たな魅力をどんどん紹介すること。「動きのある、いつも新発見がある」展示とします。二つ目は、展示室を核に歴史空間の広がりを体感できる工夫です。展示室や真壁伝承館の床には、発掘で出土した真壁陣屋跡の巨大な池が、金属の線で表示されています。

展示室で真壁陣屋の池の位置と形を体感しながら、真壁陣屋の全体像、町並み、真壁城、市内の遺跡・寺社・風景などの展示を見ることで、桜川市の魅力を歩いて発見したくなる展示を目指します。

これに関連して次号は、真壁伝承館敷地内に表示した陣屋跡の堀(館内に地層実物を展示、写真4)、池、水路などの遺跡表示を紹介いたします。



写真4 / エントランス「真壁陣屋跡」堀の断面剥ぎ取り標本 幅約5m、高さ約2m

写真1 / 展示室1 「年表・人とモノのタイムライン」



写真2 / 展示室2 「真壁陣屋」「池の床面表示」



9月26日(月)
市長と話してみませんか?
～市民の日～

市民の皆様の声を行政に反映するために、市長とお話してみませんか。話題はなんでも結構です。皆様のご来場をお待ちしています。

- 時間 / 13時～16時
- 場所 / 西飯岡集落センター ホール
- 問合先 / 秘書広報課 (☎58-5111・75-3111 代表)